

品質管理

品質管理を遂行するには、社会的要請（お客さまの期待値、市場の期待値）に応え、関連する法令を遵守するとともに、高品質で安心・安全な製品やサービスの提供に努めることが重要であると考えています。

基地局品質管理

快適で安心・安全な通信環境の提供のため、日々基地局の品質管理に努めています。

また、AIやドローンなどの最先端テクノロジーを活用し、基地局の設定、点検、パフォーマンスチューニングなどのオートメーション化にも取り組んでいます。

製品品質管理

ユニバーサルデザインに基づいた安全・安心な製品、サービスの提供に努めており、設計から発売後の市場品質まで安全性を考慮して徹底した品質管理を行っています。安全性については、法令やガイドラインを遵守した上で、当社独自の基準※1を定め、設計、開発、製造の各プロセスにおいて安全性を十分に確認しています。

また、出荷・納品時の関連規制に必要な表示を確実に実施しています。発売後に故障や品質に問題が発生した場合は、全国のショップやオンラインにて修理を受け付け、原因を速やかに究明し、品質の改善・向上に取り組んでいます。重大な不具合が発生した場合は、社長を緊急対策本部長とする体制を構築し、不具合内容と原因を究明した上で方針を決定し、迅速に対応するよう規定で定めています。また、誤使用等の防止の取り組みとして、MCPC※2などの業界団体と連携し各種告知を通じた安全訴求活動を行っています。

※1 当社独自の基準:設計、開発、製造の各プロセスにおいて規制リスクや運用時の耐久性・安全性に関するリスク等を考慮した基準

※2 MCPC: Mobile Computing Promotion Consortium

製品品質管理フロー図

